

グループホーム ハートケアライフ八軒 運営推進会議議事録

<平成 25 年度 第4回運営推進会議>

[日 時] 平成25年10月15日(火) 13:30~14:30

[会 場] GH ハートケアライフ八軒 1F 居間・食堂スペースにて実施

[出席者] 14 名

- ・ 地域住民の代表
千 田 忍 (西八軒町内会青少年部長・西八軒主任児童委員)
- ・ 西区第一地域包括支援センター
齊 藤 好 江 (保健師)
- ・ 西消防署警防課
志 田 孝 司消防司令長 以下 5 名
- ・ グループホーム運営事業所
三 浦 浩 美 (代表者)
一 條 英 子 (1F 管理者)
加 藤 美 穂(1F 介護リーダー)
三 浦 幸 恵(1F介護職員)
神 原 陽 子 (2F 管理者)
高 橋 昌 隆 (2F 計画作成担当者)
海老井 則 江(2F介護職員)

[会議内容]

1、自衛消防訓練の講評…志田消防司令長

運営推進会議の前に、入居者 5 名、地域の方 1 名、地域包括支援センターの方 1 名、職員 8 名が参加して、自衛消防訓練を行いました。

司令長の今回の訓練のコンセプトは？との質問に、防火管理者から「出火室のドアをできるだけ早く閉めて煙の流失を防ぐことです。1階奥居室を火元としたので、1階と2階の夜勤者2名で初期消火をして、出火室の入居者を廊下に出し、いかに早くドアを閉めるかを意識して行いました。」と答えました。

「訓練の想定を予め決めて行ったと思いますが、動きも素早く、よく出来たと思います」との講評をいただきました。先日の福岡の火災のケースは、職員は一人しかおらず、火が出てパニックになり、外に出てタクシーに通報を頼んだ。初期消火はなく、通報が遅れたことが大きな被害を生むこととなった。この医院は、増築した時、旧式の防火扉を改修していなかったため閉まらず、煙が上の階に充満した。35台の消防車が出動したが鎮火まで2時間を要した。いかに早く通報し、消防隊に引き継ぐか、部屋に何人いて、何人避難、何人残っているかを伝えることは重要です。実際の火災で初期消火、通報、避難を行うためには、

訓練が大切です。順番はありません、できることをしていく。どのタイミングで、どの状況で、いかに行っていくか、普段から訓練していく。今回の訓練を次につなげていって下さいと話がありました。

2、質疑応答

ホーム側からの質問で、天ぷら油火災などで、「固形消火剤があるようですが、効果はありますか？」の問いに「認定されておらず、炎の出ている鍋に投げ込むのは難しいと思う。」とのことでした。油火災では、蓋をするのが効果的だが、できなければ消火器 2 本使用して消火し、濡れたバスタオル等で覆うのが良いとのことでした。水は、絶対にかけないようにとの注意がありました。職員から、「このような所で起こる火災の原因で多いのは？」との質問には、「コンセントの埃、タバコ、電気製品などいろいろあります。原因がはっきりしている火災については、普段から防火に気をつけることが大切です。電気製品については、メーカーで耐用年数が決められているので、それを目安にすると良いでしょう。」千田様からの「火災で消防署に通報するタイミングは？」との質問には、「消火をして消えたと思っても、不安な時は通報して下さい。例えば、壁が焦げた時、中で熱をもって火災になることがあります。レンジフードの配管の中が燃えている場合もあります。安全に生活するために、心配な時は遠慮せずに連絡するように。」との心強いお話がありました。

ホームより、本日のご指導・運営推進会議ご出席のお礼と今後のご指導のお願いを致しました。

3、現時点の入居者の状況報告

1階では、8月に入居されたご入居者は、落ち着かれています。

2階では、ご入居者の変動はなく、皆様変わりなく過ごされています。

4、GHにおける前回以降の行事実施状況と今後の行事予定

1階から報告しました。9/3ホーム前子ども神輿見物、9/12 誕生日行事、9/16「敬老会」職員のパフォーマンス、手作りランチオンマットとカードのプレゼント、9/19 月見団子作り、9/23「秋分の日」おはぎ作り、10/2 と 10/4 誕生日「なごやか亭」「むぎの里」外食、10/8 八軒小ミニ児童館児童との交流会、10/13 五天山公園 2 名紅葉狩り、10/4「体育の日」テーブルホッケー大会、今後の予定は、10/17 誕生日「運河亭」外食、10/30 ハロウィンパーティ、11月初旬「菊祭り」見物、12/10 誕生日行事

2階からは、1階と合同あるいは同じ内容の行事は割愛し、9/12 日本最大の涅槃像のある「佛願寺」訪問、9/16「敬老会」日舞と歌謡コンサート、10/9 八軒中「職業体験授業」3 名受け入れ、10/12 旭山公園入居者 9 名参加「紅葉狩り」10/14「体育の日」玉入れ大会、今後の予定は、10/20「25 弦箏コンサート」、10/21「津軽三味線コンサート」、10/22「大人のためのラジオ体操講習会」参加、11/1・2「さっぽろ菊祭り」見物、11/8 誕生日 4 名「とんでん」食事会などの報告しました。

5、総括

今回から、ご出席頂いた地域包括センター 斎藤様からご意見を頂きました。「行事の内容、入居者の現況など文書にしていただけると落ち着いて話が聞ける。ホームの新聞があれば、様子がよく分かる。」また、「ご家族の参加者は？」とのご質問に、代表者から「毎回 1 名

程度の出席はありますが、時間帯が平日の昼であること、ご家族自身が年齢も高くなり、なかなか難しい。」ことをお伝えしました。行事・現況は、次回からお渡しできるようにすることとし、ホームの新聞は、各ユニットのものを1部ずつお渡ししました。

齊藤様から、包括支援センター発行の「ちょこっと通信」をいただき、インフルエンザの効果や予防接種の時期について、質疑応答をしました。千田様からは、11/1～11/4の「菊祭り」に絵画・切り絵・活け花などの展示があること、11/23 町内会「餅つき」の紹介がありました。「餅つき」では、お持ち帰りも出来ますと、お誘い下さいました。

次回「平成25年度第5回運営推進会議」の開催を12/10(火)13:30からとし、代表者から本日の出席のお礼を述べて、会議を終了しました。

以 上